

## 〈2014 年度チャンピオンシップトーナメント大会レギュレーション〉平谷湖 Ver.

### 【エントリーについて】

- エントリーは現地または電話にて受け付けます
- エントリーは約 1 ヶ月前より開始され、先着順とします
- 大会は、大会概要、大会レギュレーション、及び、平谷湖フィッシングスポットレギュレーション、タイムスケジュールに準じて行なわれますので、了解のうえ、エントリーしてください

### 【キャンセルについて】

- 大会前日 13:00 までにお願ひします(電話でも OK です)
- 連絡のないキャンセルは次 2 大会出場できません

### 【遅刻について】

- 受付終了時刻までに「連絡のない遅刻」はキャンセルとなります
- 「連絡のあった遅刻」は競技時間中でも到着次第競技に参加できます

### 【大会ルール】

- 安全のため、サングラスまたはメガネ、および、帽子は各自用意のうえ、必ず着用してください(不着用の場合、大会には参加できません)
- ルアーは、市販のスプーン、プラグのみとします
- 現在開発中の物、市販されていない物、自作の物は使用できません(判定が不可能なものについては、運営スタッフに確認してください)
- ルアーへの改造は禁止しますが、下記の変更は許可します
  - ・大会レギュレーションに違反しない改造行為
  - ・シングルバーブレスフックへの変更
  - ・ミノー、プラグのフック変更による、ウエイトバランス調整、及び、アイ調整
  - ・カラー変更、及び、シール貼り付け
- ボディーの形状変更はできません
- スプーンのサイズは、ブレード長 18mm 以上、重さ 5g 以下とします(メーカー表示による)
- プラグのサイズは、ボディー長 20mm~70mm とします(メーカー表示による)
- フックは市販のシングルバーブレスフックに限定します(バーブをつぶしたフックは使用できません)
- フック数はスプーンは 1 本まで、プラグは 1 つのアイにつき 1 本とし合計 2 本までとします
- フックとスプリットリングのカラーは、ゴールド、シルバー、ブラックとします
- アイをスレッドで巻いたフックや、ケイムライトなどを塗ったフックは使用できません
- ロッドの持ち込みは 5 本まで、長さは 7 フィートまでとします
- リールへの制限は現在のところありません
- ラインへの制限は現在のところありません
- ラバーネットは全長 140cm まで、ネット部分は直径 60cm までとします
- スプーンの 2 枚重ねは禁止とします
- スプーンのフロントフックセットは禁止とします
- 水面上でルアーを停止させる釣り方は禁止とします
- 禁止タックルの使用や禁止の釣り方は、マイナス 1 匹のペナルティとなり、禁止タックルでの釣果はノーカウントの上、マイ

ナスペナルティとなります

●大会中の状況に応じたレギュレーションの変更は主催者に帰属し、規則に関する苦情は一切受け付けません

#### 【取り込みの判定】

●大会中に魚を陸に上げてしまった場合、故意でなくてもカウントしません(この行為があった場合、審判は速やかにしっかり聞こえるように選手に伝えてください)

●スレ掛かりはカウントしません(フックがエラぶたより前に掛かっている場合はアタックしたとみなしカウントします)

●必ずラバーネットを使用し、ネットのフレームを通過した時点でカウントします

●審判は、ネットインを確認後「○○さん OK です！」と速やかにしっかり聞こえるように伝えてください

●ネット内で魚を回すなど、魚を故意に弱らせるような取り込みやリリースは禁止します

●ラバーネットの不備や忘れてしまった場合は、判定はリリーサー、または、素手でのルアータッチとなります。また、選手間での貸し借りは可能とします

#### 【マナー&義務事項】

●選手は開会式、表彰式には必ず参加してください

●スコアカードは各自で管理し、終了後、または、運営スタッフから求めがあった場合は速やかに提出してください

●フックを外す際は、可能な限り魚に触れないようにし、やさしく扱ってください。フォーセツプまたはペンチ類は必ず携行してください

●クロスキャストは避け、ミスキャストの場合は速やかに回収してください(この行為が著しい場合、審判は速やかに選手に伝えてください)

●審判は必ず行い、近隣の審判同士助け合って行ってください(例えば審判中のトイレなど)

●事故防止のため、大会中の飲酒は禁止します

●競技時間中の喫煙は禁止とし、休憩時間、待機時間には喫煙所に限り喫煙することができます

●競技時間中の競技者へのアシスト(助言、タックルに触れる等)や、釣り座への椅子の持ち込みは禁止とします(ハンディキャップのある方は事前に運営スタッフまで連絡してください)

●レギュレーション違反の疑い等を発見した場合は、誤解や見間違いの可能性もありますので、選手間での話し合いは避け、必ず運営スタッフまで申し出てください